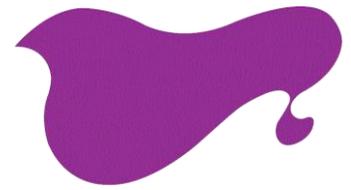


かん しゃ しん

感謝心



社会福祉法人 峰栄会

住 所 : 〒435-0056 浜松市東区小池町 38-1

TEL : 053-434-5710

FAX : 053-434-5108

H P : <http://houekai5710.jp>

思想しっつ 祈りしっつ 共に生きる



～表紙の写真～

明けましておめでとうございます。

毎年恒例のみかん狩り。今年度は、晴天に恵まれたうえに気温も暖かく、最高の行楽日和となりました。

素敵な写真がたくさんすぎて、悩みに悩んで今回は二枚チョイス。(もっと載せたい・・・)

晴天の青空に、みかんのオレンジ色と利用者様の笑顔がキラキラ輝いています。

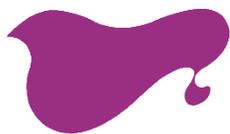
～特集～

峰栄会人材育成制度

HEK1990 など

法人の取り組みについて





社会福祉法人 峰栄会

新年のご挨拶



理事長 高杉 英成

謹賀新年



さぎの宮寮



きじの里

新元号令和になり、最初の新年を迎え誠にありがとうございます。今年の干支は、十二支の第一番目に位置する子年でございます。今年は、全て新しい出発を意味する年にも思えます。

近年、全世界では異常気象が大きな問題となっております。地球温暖化による、火災・水害特筆されている事は、オーストラリア・シベリア・ブラジル等の“メガファイヤー”と称される大森林火災です。オーストラリアでは、数ヶ月間消火出来ず、現在も燃え続けている様子です。地球の肺と称されるアマゾン川流域の火災にいたっては、四国の面積以上が燃えつくしてしまったとか、極寒のシベリア火災でも……。これらの火災が及ぼす自然破壊は大変なものである様です。今なお四十度以上の気温が続く南半球の国々の生態系の変化、又、北半球特にシベリア等に生息する白熊は、厚い氷が出来ず食料を得る事が出来なく、絶滅危惧種になるのではないかと聞きました。いたいけな十六歳の少女が、地球温暖化問題を訴え、ヨットに乗り世界を廻っている姿を見ると、胸が痛みます。もちろん便利さのみを追い求め、その悪影響を考えなかった見返りである事は、まぎれもない事実です。国内でも、水害・火災・震災は、毎年のようにニュースで耳にします。その度に、「何故」同じ様な事ばかり起きるのかと思います。被災された方々の無事と復旧を、願っているだけで良いのだろうか、と自問しています。令和の時代こそ、我が国日本から全世界にこの様な災害減少そして、防災対策の発信国になりたいものです。

新聞の投稿欄に、令和の時代に望む事は、“漸（ぜん）”。始まりは幼苗であっても、少しずつ大木に成長する。時間はかかっても、物事は順調に進んでいく。浅学無知な私は、思わず、“なるほど！！”

今年は、“漸”の意味を大切に、自らの健康管理をしながら生活をしてみようと、この新年に考えております。

“身体髪膚（しんたいはっふ）これを父母に受く”※1

この様な言葉の意味が、遅きに失した感がありますが、なんとなく理解できる様になり、せっかくこの世に生をうけ、幸いにも我が国は、平和と豊かさの中で世界の長寿国でもありますので、自ら健康という宝をみがきあげる努力をしてみようと、この新年にあたり考えております。

皆様と共に、素晴らしい年に成りますこと、念じております。

※1

身体髪膚、これを父母に受く。敢（あえ）て毀傷（きしょう）せざるは、孝の始めなり。

わが身体は両手・両足を始め毛髪・皮膚の一切に至るまで、すべて父母から授かったものだ。身体を大切にして、軽々しく傷つけないようにすることが、親孝行の第一歩である。という意味。

さぎの宮寮かわら版

2020.1月発行
さぎの宮寮

さぎの宮寮には、様々な職種の職員が働いています。今回は、そんな職員にスポットを当ててみました。

地域に根ざした福祉施設を目指すさぎの宮寮では、地域の防災訓練で要援護者の受け入れをし、訓練に参加しています。



施設でも9月は地震を想定した総合防災訓練、11月は夜間火災想定避難訓練など毎月違うテーマで防災訓練を行っています。



要援護者役の住民のバイタルチェックをする看護師。

訓練など毎月違うテーマで防災訓練を行っています。11月は実際にスロープを使い、利用者さんを誘導しました。

12月は上石田消防署の方に来ていただき、AEDを使った心肺蘇生訓練を行い、新人職員を中心に、指導していただきました。



ちょっと失礼します



親子の時間にちょっとお邪魔しました。「面会の時は、ハンドマッサージもするんですよ。」と娘さん。だから、お肌が白くてすべすべなんです。



いつも一緒に食べていても、敬老会はまだ特別ですね。お二組とも、笑顔が優しく素敵なお食事。掲載についても快く承諾してくれました。ご協力ありがとうございました。

年末恒例の餅つき。



まずは捏ねて。なかなかの重労働。



こども食堂のクリスマス会にサンタ・・・三太さんがやってきた笑

中堅職員研修 修了者

さぎの宮寮
関 洋子
大場 晋一

きじの里

松島 加奈
齊藤 葵
小泉 力也
神谷 翔太

社会福祉法人峰栄会 事例研究発表

1位
きじの里

管理栄養士
効率UPで“できる”を増やす
「おいしい」笑顔のために



永年勤続

勤続20年
村手 志穂

勤続10年

鈴木 由美
原川 香澄
中嶋 尚美



きじの里 わくわく掲示版



～きじの里からの今後の行事の予定やお知らせをお伝えします！

嬉しい！ 楽しい！ 行事の予定が盛りだくさんです！～

特養

2月 節分



2月に、豆まきと恵方巻作り、3月にこども園の卒園式に参加する予定です。

豆まきでは、各階のベランダからこども園の園児達に向けてお菓子をまく予定です！

ご入居者の皆さんと子ども達の素敵な笑顔が見られるのを楽しみにしています。

3月 卒園式



こども園

2月 節分

3月 ひな祭り、そらの日、卒園式



こども園では、2月に節分、3月にひな祭り、そらの日、卒園式を予定しています。

年長の子ども達にとっては園生活で残り少ない行事となります。

日々の時間を大切にして、心に残る思い出を作りたいと思います。

学童

2月 節分 豆まき・お菓子まき



今年度も2月には、豆まき・お菓子まき、3月にはお別れ遠足も企画しています。

子ども達が楽しみ、思い出に残る内容を検討していきます。

是非ご期待ください！！

3月 お別れ遠足



Information

ホームページ リニューアルのお知らせ

この度総合福祉施設きじの里のホームページをリニューアルすることになりました。

公開は、令和2年4月頃の予定です。きじの里の情報を随時発信していきます。

ブログも引き続き行っています！

是非ご期待ください！

Record of memories 2019



思い出の記録 夏秋

特養・SS・DS

敬老会

オーケストラアンサンブル青い風



こども園

お泊り保育

ハロウィン



学童

遠足



ハロウィン



①9月14日に敬老会を行いました。今年は、100歳を迎えられたご入居者には、内閣総理大臣や県知事、市長より寿詞やお祝い品が送られました。

②10月19日に「青い風」の皆さんに生演奏を披露して頂きました。入居者・園児・地域の皆様にもお越しいただき大変盛り上がりました。

①8月2,3日に、年長児そらぐみのお泊り会を行いました。自分たちでカレーを作り、花火を楽しみ、肝試しも行いました。また1つ成長したそらぐみさんです。

②10月31日にハロウィンを楽しみました。こども達は、仮装して特養のご入居者にお菓子をもらい大満足でした。

①夏休みに竹島水族館へ遠足に出かけました。いろいろな生き物たちを見て、さわって、とても喜んでいました。

②10月31日のハロウィンでは、さまざまな仮装をしてショートステイのご利用者からお菓子をもらいました。



峰栄会人材育成制度HEK1990活動報告



HEK1990（へっくいちきゅうきゅうまる）とは・・・

HOUEIKAIの頭文字をとり、峰栄会が設立された年号を合わせて命名しました。これは峰栄会独自の人材育成制度で、介護の指導をするスキルをもったスタッフが近くに居て、相談し合える関係を構築することができるようなシステムとなっています。約1年間2名～4名のスタッフでチームを形成し、チーム目標の立案、その目標に向かってチームで課題を明確にして実践をしています。チーム数は計36チームあります。その36チームが7月と8月に開催した報告会（計4回）で、現在の進捗状況や課題などを発表しました。どのチームも素晴らしい発表となり刺激し合いました。今後は1年間の集大成を、研究発表会で取り組みの評価の発表をします。

浜松修学舎高等学校 学生セミナー



さぎの宮寮施設長の講義



学生とのグループワーク

静岡県老人福祉施設協議会21世紀委員会が主催となり、今年度で5回目を迎える学生セミナーです。学生セミナー開催当初から峰栄会スタッフと浜松修学舎高校さんは参加しております。昨年度同様に、きじの里を会場として選んでくれました。福祉課2年生19名の皆さんが参加し、さぎの宮寮施設長の「あなたと、ご縁がありますように」と題した講義で始まり、委員会のスタッフそして各施設の若手スタッフと学生とで、グループワークをおこないました。セミナーが終了しても、非常に賑やかで「もう少し話したい」、「もう少し聴きたい」などセミナーが終了することを皆が残念に思うほど、充実した時間を過ごすことができました。来年のセミナーもきじの里で開催されることを心待ちにしております。

ベトナム視察研修



9月9日から4日間、第1回目のベトナム視察研修として静岡県内の5法人と合同でベトナムダナン市に行ってきました。ベトナムの文化を経験しつつ、ベトナム人が通う日本語学校や看護大学の視察をし、多くの学生が日本へ来て働くことを夢みており、真面目に日本語の勉強をしている光景が印象的でした。



第2回目は、面接を兼ねたベトナム研修を11月28日から3日間で参加しました。静岡県内の4法人と共にベトナムダナン市へ行き、ドンア大学の看護学生13名（男性1名、女性12名）と面接をおこないました。13名の中から今後2名の学生とマッチングをし、インターシップとして受け入れていきます。一生懸命がんばる学生なので、峰栄会スタッフも教育方法を見直していきます。

第13回

きらきらインタビュー

公私共に輝いている職員を紹介します。



Q1.名前と所属部署を教えてください。

A1.社会福祉法人峰栄会
特別養護老人ホームさぎの宮寮の

かわい たつや おおたき ゆうすけ
《川合 達也・大瀧 雄介》です。

Q2.当法人に勤めて何年になりますか？

A2.今年で2年目です。

Q3.あなたのきらきらポイント(趣味や頑張っていること等)を教えてください。

A3.

川合:大の甘党で、先日突然思い立ち、レシピを見ながら初めて6号のチョコレートケーキを作り、その日のうちに一人で食べちゃいました。次はもっと大きなサイズに挑戦して、家族と食べようと思います。

大瀧:休日は食事に行ったり、趣味の音楽鑑賞やドライブなどをして仕事のことは考えないようにしています。ミスをした翌日は持ち込んでしまったりもしますが…あとは、この仕事を始めてから姪や甥との時間がより大切な時間になりました。子どもたちの無邪気な笑顔を見ることが、私の癒しになっています。

Q4.仕事のやりがいや楽しさについて教えてください。

A4.

川合:普段、行事や活動に興味を持たない利用者さんが「あんたがいるなら」と参加の意思を見せてくれた瞬間。自力での食事摂取が少ない利用者さんが、楽しそうに会話をしながら自力で完食した瞬間などの嬉しいサプライズに立ち会ったり、それを引き出せた時にやりがいを感じます。

大瀧:私の名前はなかなか覚えてもらえなくても、顔はわかってくれて「あんたかね。」と話してくださると嬉しくなります。また、利用者さんが入院した時、「早くさぎの宮寮に帰りたい。」と行って下さった時に、私たちのやっていることは間違っていないんだとやりがいを感じることができます。

伊藤:利用者様と共に自分が成長していくことがやりがいになっています。今までできなかったパソコン処理や外部の関連機関との連携が取れるようになり自分の自信につながっています。

Q5.今後の目標を教えてください。

A5.

川合:利用者さん一人ひとりを理解し、それぞれに合ったケアを追求、実践し、より安心した生活を送っていただけるよう信頼関係の構築に努めていきます。

大瀧:当たり前のことがあたり前にできる職員、利用者さんの細かな変化に気付くことができる職員になりたいです。まだまだ半人前であると自覚していますので、ケアワーカーとして恥ずかしくないような職員に少しでも早くなれるように頑張りたいと思います。

伊藤:今までの仕事の経験をいかして社会に貢献できるような資格を取得し、利用者様の目標になるように励んでいきたいです。

ボランティアの皆様、ご協力いただき ありがとうございました。

※ 五十音順の並びになっております。(敬称略)

令和元年6月1日～令和元年11月30日の方々になります。

さぎの宮寮

- ◆阿部 喜代美 ◆稲田 良彦 ◆MK会 松田吉雄 ◆生出 理恵子 ◆笠井ギター同好会
- ◆小池クラブ ◆晴心会 ◆高橋 正男 ◆長上婦人会 ◆中川 真紀 ◆中村 正文
- ◆南原 真希子 ◆浜松音楽工房 ◆曳馬ボランティアクラブ ◆平野 明宏 ◆平野 あや
- ◆平野 登志子 ◆ベネシード ◆本間克彦 ◆松本 良子 ◆宮本 清隆
- ◆もいちど青春隊 ◆若草会

きじの里

- ◆砂野 愛子 ◆川口 晶子 ◆川島 百合子 ◆杉保 麻友 ◆鈴木 華会 ◆野尻 制
- ◆オーケストラアンサンブル 青い風

苦情受付

令和元年6月1日～令和元年11月30日まで

さぎの宮寮	・・・	3件
内 容		
希望・要望		0件
苦情		1件
問い合わせ		2件
その他		0件

きじの里	・・・	2件
内 容		
希望・要望		0件
苦情		2件
問い合わせ		0件

認定こども園	きじの里	
	・・・	0件
内 容		
希望・要望		0件
苦情		0件
問い合わせ		0件

～法人のホームページ～

峰栄会 浜松



3月1日(日)
午前9時から午後4時30分
全館停電 となります。

ご来寮の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

●お知らせ●
非常用自家発電機入替工事について
さぎの宮寮の非常用自家発電機の入替
設置工事が始まります。
そのため、

～あとがき～

干支は60を周期とする数詞の一つで、十二支と十干を組み合わせたもの。2020年は干支で37番目にあたる「庚子(かのえ・ね)」の年。始まりの意味を持つ「子」と力強さをイメージする「庚」が合わさり、大きな変化が生じる年だと考えられるそうです。

大きな始まりといえば、今年オリンピックイヤー。多くのアスリートたちが頂点を目指します。そんなアスリートも最初は初心者。毎日の努力の積み重ねが、大きな結果に導きます。毎日1%成長したら、1年で365%も成長できるのです。私も日々努力して、年末までに成長したいと思えます。

始まりといえば、さぎの宮寮でもブログを始めました。日々の出来事などをアップしていますので、ぜひご覧ください。



さぎの宮寮 広報委員

※掲載されている写真は、個人情報保護法に基づき使用させていただいております。